

研究課題名『新型コロナウイルスワクチンの有効性研究』

当院では、新型コロナウイルスの有効性研究を長崎大学と共同で行っています。

【背景】新型コロナウイルスに対しワクチン接種が行われていますが、ワクチンの有効性を評価して政策に生かすことが求められます。

【目的】国内での新型コロナウイルスの発症予防・入院予防・重症化予防の有効性を評価します。

【意義】定期接種の方針決定や診療、感染対策に役立つ情報が得られます。

【方法】新型コロナウイルス検査を受けた患者さん、および新型コロナウイルス感染症で入院加療を受けた患者さんを対象とし、ワクチン接種歴や症状、検査結果などの情報を調査します。

1. 本研究は、長崎大学熱帯医学研究所の倫理委員会承認され、当院で研究実施の許可を得ています。
2. 研究代表者は長崎大学熱帯医学研究所 前田遥であり、当院の責任者は阿部庸子です。
3. 対象となるのは 2024年10月1日以降、2026年9月までの間に、浴風会病院で新型コロナウイルス検査を受けた患者さん、新型コロナウイルス感染症で入院加療を受けた患者さんです。加療が終了した患者さんのみが対象で、治療中の方は対象外です。
4. 研究で用いる診療情報：年齢、性別、居住環境（自宅/施設）、基礎疾患、新型コロナウイルス感染症患者との接触歴、過去の新型コロナウイルス感染症罹患歴、喫煙歴、新型コロナウイルスワクチン接種歴、症状、新型コロナウイルス・インフルエンザ検査方法・結果・検査日、発症日・入院日・退院日、入院時のバイタルサイン・血液検査結果、胸部画像検査所見、入院中の治療内容などから可能な範囲で情報を収集します。
5. 情報の取り扱いについて：情報にはすべて研究用の番号のみを使用し、個人が特定できるような情報は一切用いません。情報は規定の方法で収集され長崎大学で分析されます。データは誰のものか完全にわからなくしたうえで保存します。将来新しい研究が提案されたときなどに利用されることがあります。
6. 診療情報を研究に使われたくない方は、下記当院の研究責任者または下記研究代表者にご連絡いただければ対象から外します。その場合も不利益を被ることはありません。研究成果の発表後などタイミングによっては、外せない場合もありますのでご了承ください。
7. 本研究は長崎大学とMeiji Seika ファルマ株式会社との共同研究であり、長崎大学はMeiji Seika ファルマ株式会社から研究費の資金提供を受けています。
8. 製薬企業から研究助成金や講演料を受けているなど、利益相反が生じる研究者が含まれますが、各研究施設において適切に管理されています。

研究実施体制および連絡先
当院の研究責任者
浴風会病院 阿部庸子
電話 03-3332-6511

研究代表者
長崎大学熱帯医学研究所呼吸器ワクチン疫学分野
前田 遥
電話：095-819-7842
E-mailアドレス：covidstudy2024@gmail.com